

## 1 研究主題

学習効果を高め、基礎・基本の確かな定着を図るためのICT活用の研究

## 2 主題設定の理由

学習指導要領の総則では、「情報教育」及び「教科指導におけるICT活用」の充実が述べられている。特に「基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育成し、主体的に学習に取り組む態度を養うためには、児童がコンピュータや情報通信ネットワーク等の情報手段を適切に活用できるようにすることが重要である。また、教師がこれらの情報手段や視聴覚教材、教育機器などの教材・教具を適切に活用することが重要である。」とある。

ICTの活用には、「学習指導の準備と評価のための教師によるICT活用」、「授業での教師によるICT活用」「児童によるICT活用」の3つが挙げられるが、これまでの授業研究において、主に教師が授業のねらいを実現するためのICT機器の効果的な活用を図ってきた。なかでも、ICT機器（とりわけ実物投影機やプロジェクターといった簡易な機器）を使う際に、ICT活用の目的を明確にもち、何をどのように見せるかを工夫することで、学習効果が高まることが成果として明らかになってきた。

そこで、ICTの効果的な活用について、さらに研究を深めていくためにも、教科指導のなかで「基礎基本の定着を図る」ことに重点を置き、追求していくこととした。

## 3 研究目標

基礎基本の確かな定着を図るため、学習意欲を高めたり、知識や技能を身につけさせたりするICTの効果的な活用を、授業実践を通して明らかにする。

## 4 研究仮説

学習指導において、発問や指示等にICTの活用を工夫することで、より効果的に学習意欲を高めたり、知識や技能を身につけさせたりすることができる。

## 5 研究内容

- ・意図を明確にしたICT活用と指導計画の作成。
- ・指導計画をもとにした授業実践